



「自ら気づき、考え、実践する児童生徒の育成」

平島っ子へのメッセージ

爽やかな5月の風に、玄関前の5本の旗が気持ちよさそうにはためいています。この旗は、昨年度の学校運営協議会で作成した「平島っ子へのメッセージ」です。1本の旗に1つのメッセージが記されており、5つのメッセージからは、保護者・地域の皆様方の、子供たちや学校に対する優しさと期待が伝わります。



平島っ子へのメッセージ

「ふるさと」を愛する平島っ子は

1. 元気に登校し、進んで学習し、楽しく遊びます。
2. 自分から進んであいさつをします。
3. 地域の行事に進んで参加します。
4. 自分から「ありがとう」「ごめんなさい」を言います。
5. あきらめずに最後までやりとげます。

昨年度まで、目指す児童生徒像である「平島っ子のかがやき」を学校経営の柱として取り組んできましたが、今年度は、「平島っ子のかがやき」と、作成した「平島っ子へのメッセージ」との両輪で教育活動を進めていきます。

まずは、このメッセージを、子供たちが常に意識し、保護者・地域の皆様方の思いを感じる必要があります。継続的に意識づけを図っていきます。

6月19日（月）～23日（金）を、「平島っ子の心を見つめる教育週間」とし、学校を開放する予定です。この機会に「平島っ子へのメッセージ」を見ていただきたいと思います。どうぞお気軽にお越しください。お待ちしております。

新型コロナウイルスへの対応

5月8日（月）から、新型コロナウイルスが5類へと移行されました。インフルエンザと同様の扱いになりましたが、「正しく恐れる」をキーワードとし、油断せずに対応していきたいと考えています。

<マスクの取り扱いについて>

マスクについては、「本人に任せる」ことを基本とします。（マスクの着用を求めません。）マスクの有無により、いじめや差別等につながることはないよう、しっかりと見守りや指導を行っていきます。御家庭でも、同様の御指導をお願いします。

<健康観察について>

これまで御協力いただいていた「毎朝の家庭での検温」と「体温記録の学校提出」を取りやめます。ただし、学校玄関のサーモカメラは設置を継続しておりますので御活用ください。

もし、発熱や咽頭痛、咳等の普段と異なる症状がある場合、自宅で休養していただけたらと思います。その際、病院を受診していただくと助かります。

また、登校後に発熱等の症状がみられた場合、下校して自宅で休養となります。早退する場合は、安全を確保するため、保護者等にお迎えに来ていただくこととなりますので御了承ください。なお、この場合も病院を受診していただくと助かります。

<出席停止について>

児童生徒等の感染が判明した場合、季節性インフルエンザと同様に出席停止となります。また、諸事情等で「感染が不安で休ませたい」と思われる場合は、遠慮なく校長まで御相談ください。

皆様の御理解と御協力をお願いします。